

伊勢湾内における港・海岸の評価 - 7 離島を対象として -

名城大学大学院 学生会員 ○浅井将昌
 名城大学 正会員 伊藤政博
 豊国神社 正会員 村上 廣

1. はじめに

図-1 に示してあるように、伊勢湾には愛知県の佐久島、日間賀島、篠島の3離島、三重県の答志島、菅島、坂手島、神島の4離島がある。これら7離島の港・海岸は昭和32年に制定された離島振興法の庇護の下で整備拡張がされてきた。地域住民がこうして行われてきた事業をどのように評価をしているかを明らかにすることが本研究の目的である。

著者ら¹⁾はこれまでに愛知県の3離島と対岸側(本土側)の一色町と南知多町、三重県の4離島と対岸側の鳥羽市の7離島と対岸側3地域を対象にして、漁港・海岸の整備拡張に対する地域住民の「過去」と「現在」の評価、および「将来」に対する願望をアンケート調査した。この結果をクラスター分析し、その結果に基づいて検討を行う。

2. アンケート調査と分析法

2.1 調査

アンケート調査項目は表-1の①~⑪に示してある。この内容は、(a) 漁港・海岸の整備拡張、(b) 漁港と海岸の景観と自然環境、(c) 海岸性レジャーの3分野11項目である。

標本数は7離島3対岸地域で合計378人である。

2.2 満足度と願望度

11項目のアンケート調査結果は“過去”と“現在”における満足度、さらに“将来”に対する願望度を6段階(非常によい、よい、普通、悪い、非常に悪い、わからない)で評価した。整理の段階で6段階評価の中で“わからない”は除外して5段階に分け、それぞれを全体に対する比率(%)で整理した。一例として、佐久島における「漁港の利便性」の結果が図-2に示してある。この図で、図中に太い破線で示した過去と現在における「非常によい」と「よい」の評価の和を“満足度”、また将来については

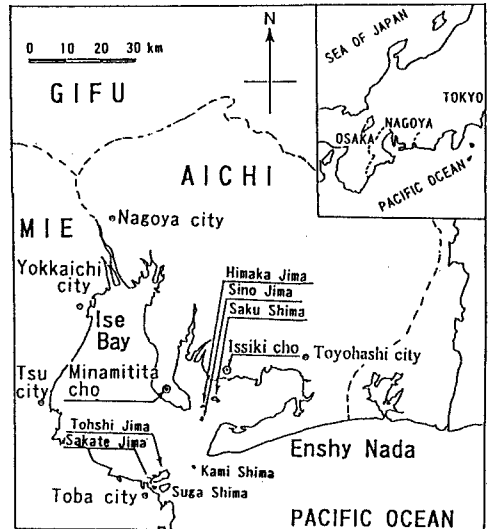


図-1 アンケート調査地

表-1 アンケート調査項目

(a) 漁港・海岸の整備拡張	(b) 漁港と海岸の景観と自然環境	(c) 海岸性レジャー
① 漁港の利便性	③ 漁港の景観	⑩ 海浜性レジャー
② 漁船の泊地面積規模	⑦ 海岸の景観	⑪ ヨット等のレジャー用船舶
③ 係留施設(物揚場、船揚場)	⑤ 自然海岸(砂浜)の状況	
④ 防波堤の効果と規模	⑧ 漁港・海岸のゴミの量	
⑤ 消波ブロックの投入効果		

□非常に良い ■ 良い ■ 普通 ■ 悪い ■ 非常に悪い

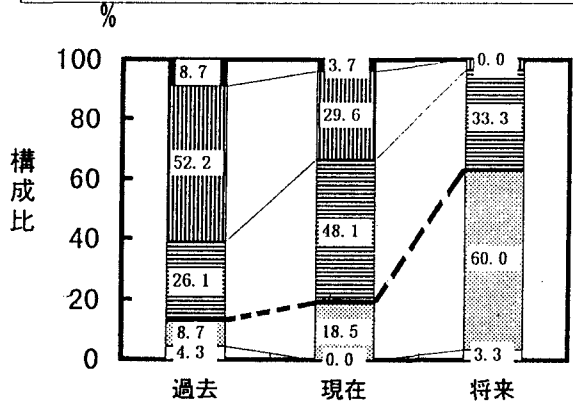


図-2 漁港の利便性の5段階評価 (佐久島)

”願望度”とする。

3. クラスター分析

クラスター分析は、異質なものが混在している中から、互いに似たものを集めて集落をつくり、分類する方法を総称したものである。アンケート調査11項目について、過去と現在の満足度さらに将来の願望度の値を用いて調査対象10地域の満足度、将来に対する願望度を変数としてクラスター分析した。漁港の利便性について、クラスター分析を行った結果が図-3のデンドログラム（樹形図）にして示してある。デンドログラムの縦軸は、非類似度を表しており、早い段階で結びついているほどその地域は類似性が高いことになる。ここでは、非類似度の基準を1.0でグループ分けを行なった。また、漁港の利便性についてのクラスター分析結果を過去と現在の満足度、将来の願望度を棒グラフにして図-4に示した。漁港・海岸の整備拡張の5項目のデンドログラムに基づいてまとめた結果を表-2に示す。

4. まとめ

(1) クラスター分析で7離島と3対岸側の10地域をグループ化すると、項目によってグループ構成はかなり違う。

(2) 漁港の利便性は、過去と現在の満足度の違いによって大きく3グループに分かれる。

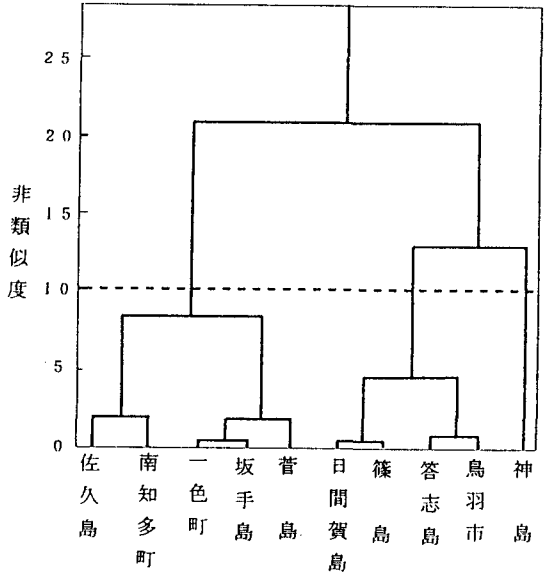


図-3 デンドログラム（漁港の利便性）

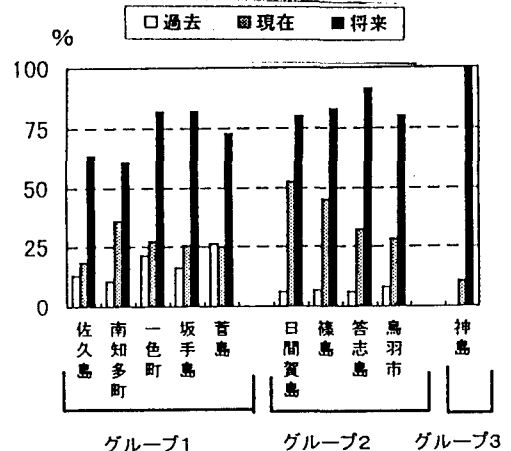


図-4 クラスター別の満足度と願望度
（漁港の利便性）

表-2 グループ別とその内容

	グループ1	グループ2	グループ3
①漁港の利便性	佐久島, 南知多町, 一色町, 坂手島, 菅島	日間賀島, 篠島, 答志島, 鳥羽市	神島
②泊地面積(規模)	佐久島, 一色町, 篠島, 菅島, 答志島, 南知多町	日間賀島, 鳥羽市, 坂手島, 神島	
③係留施設 物揚場, 船揚場	佐久島, 日間賀島, 篠島, 一色町, 答志島	坂手島, 鳥羽市, 神島	南知多町, 菅島
④防波堤の効果 規模	佐久島, 鳥羽市, 一色町, 坂手島, 答志島	神島	日間賀島, 篠島, 菅島, 南知多町
⑤消波ブロック の投入効果	佐久島, 篠島, 鳥羽市, 日間賀島, 一色町, 答志島	南知多町, 菅島	坂手島, 神島

参考文献

- 1) 伊藤政博・村上 廣・浅井将昌：伊勢湾沿岸3離島における港・海岸整備と環境変化に対する住民の評価, 名城大学理工学部研究報告, 1998, pp.115～126.